



祝 技術士一次試験・二次試験合格！
一緒に活動しましょう！

日本技術士会 応用理学部会のご紹介

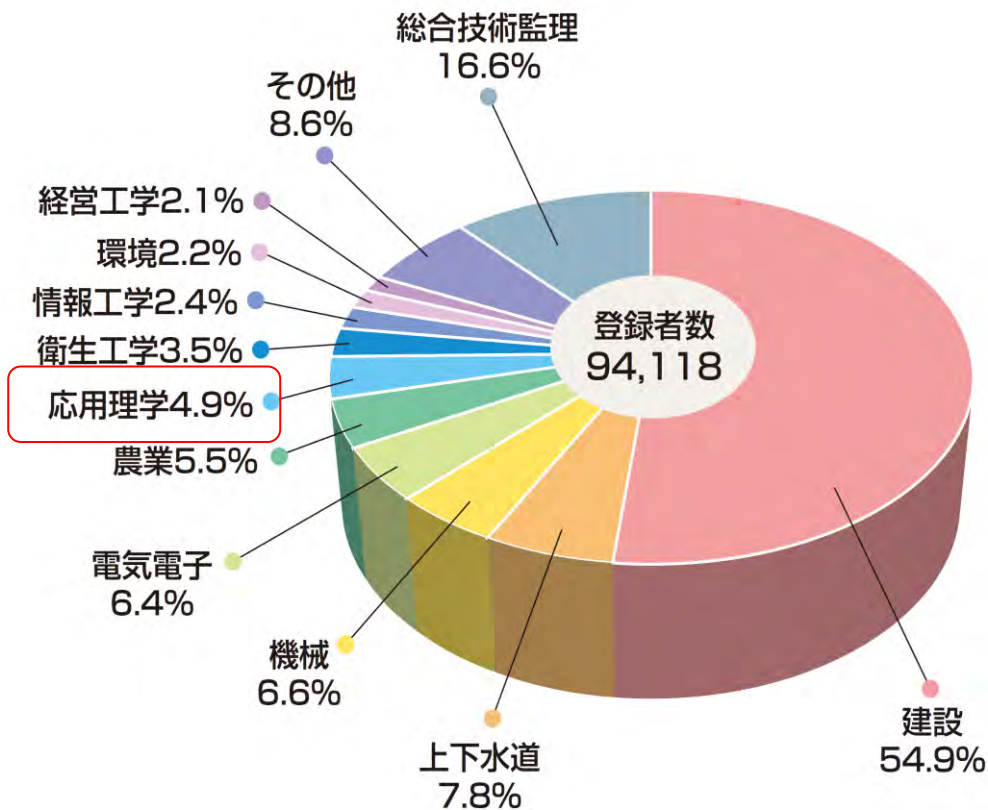
2021年 5月18日
部会長 青崎 耕

@機械振興会館よりWeb配信

部会へのお問合せ: apspekanji@gmail.com

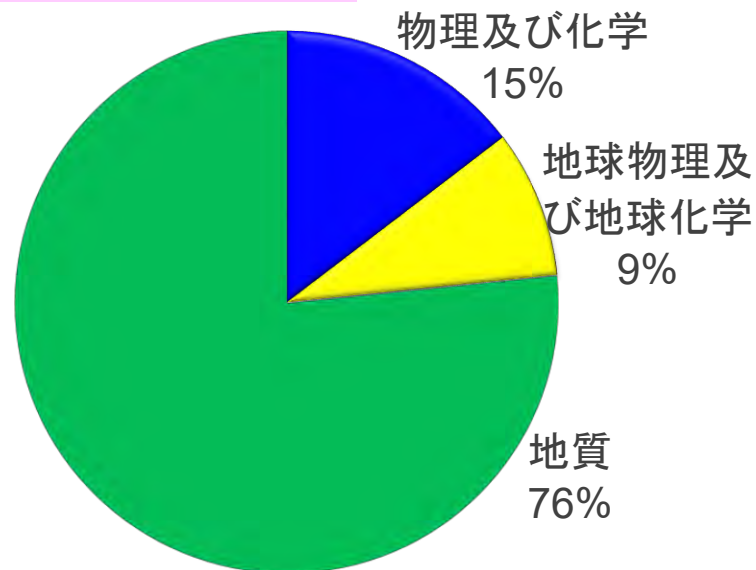
技術士の技術部門別分布

2020年3月現在



日本技術士会の会員
応用理学部会は約940名です
正会員 853名
準会員 78名
名誉会員 16名
(2021年5月現在)

専門分野内訳



(注)複数部門登録者は、それぞれの部門において計上している。

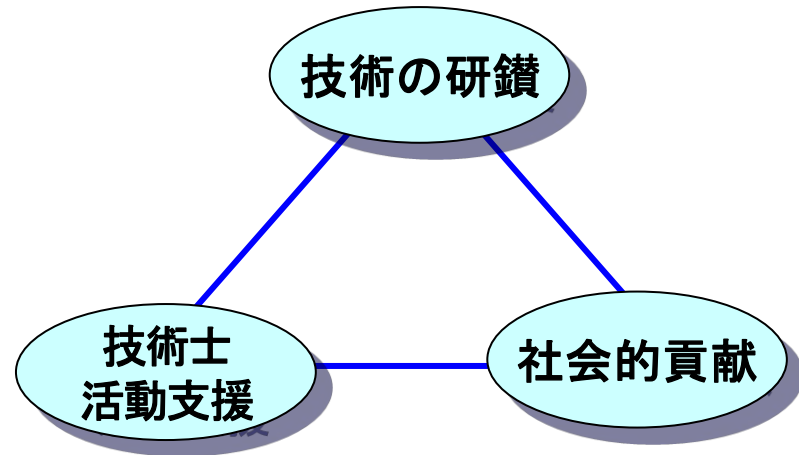
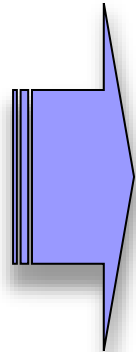
応用理学部会の概要

<活動方針>

物理及び化学

地球物理及び
地球化学

地質



■技術士の知名度の向上

■継続研鑽の場を提供

■相互支援ネットワーク

eラーニングと月例講演会のWeb化で
全国展開を推進中！

技術の研鑽

常に進歩する科学技術を会員相互の交流・講演・見学会などを通じ
研鑽する場の提供

技術士活動支援

技術士活動(コンサル技術士、社内技術士の活動)の推進について、技術士間、
顧客との交流により、より良い技術士活動を行うための会員相互支援

社会的貢献

技術士の専門性を生かし、社会の技術発展への貢献を図る
自然環境、技術者倫理、科学技術教育などを通じ社会に貢献できる活動の推進

部会役員一覧

理事1名、部会長1名、副部会長3名、幹事14名、監事1名、常任顧問4名、顧問1名

役職	氏名	所属	本部委員会
理事	岩熊まき	(株)東建エンジニアリング	副会長、企画委員会委員長
部会長	青崎 耕	(株)FT-Net	APECエンジニア審査委員会/IPEA審査委員会
副部会長	池田紀子	(株)富士通研究所	研修委員会/男女共同参画推進委員会
副部会長	稲垣秀輝	(株)環境地質	企画委員会
副部会長	原 眞一	(株)巡る技	社会委員会
幹事	有馬宏和	(国研)新エネルギー・産業技術総合開発機構	技術士資格活用委員会
幹事	太田史朗	川崎地質(株)	—
幹事	岡田石矢	(株)京三製作所	技術士活性化委員会
幹事	小出和政	国際航業(株)	広報委員会
幹事	齋藤隆則	齋藤技術士事務所	—
幹事	佐伯佳美	(株)ダイエーコンサルタンツ	—
幹事	下野五月	三菱スペース・ソフトウェア(株)	CPD支援委員会
幹事	坪井秀夫	(同)坪井技術コンサルタント事務所	修習技術者支援委員会
幹事	照屋 純	日本工営(株)	倫理委員会
幹事	畠山晶	(株)先進知財総合研究所	—
幹事	布施浩一郎	(株)トプコンポジショニングアジア	科学技術振興支援委員会
幹事	三隅庸平	(株)堀内電機製作所	技術士資格活用委員会
幹事	柳澤 剛	(株)NKT不動産研究所	—
幹事	吉岡麻里	(株)セレス	青年技術士交流委員会
部会監事	松井光彦	(一財)工業所有権協力センター	選挙管理委員会
部会常任顧問	柴田 悟	技術士事務所S&Sジオテクノ	—
部会常任顧問	木寺幸司	(公社)日本測量協会	—
部会常任顧問	中里 薫	パシフィックコンサルタンツ(株)	—
部会常任顧問	潮 浩司	日本工営(株)	—
部会顧問	松田益義	(株)MTS雪氷研究所	—

応用理学部会 年間活動実績と計画

- ◆月例行事は第3火曜日18:30～20:30
- ◆若手幹事企画行事は、土曜または日曜日の午後
- ◆資源工学部会との共同開催は12月土曜日午後

	2020年度	2021年度
4月	新合格者歓迎行事→新型コロナ中止(8月へ延期)	Web併用講演会
5月	年度大会・記念講演会→新型コロナ中止	新合格者歓迎行事(部会紹介、合格者発表)
6月	Web併用講演会	部会年度大会・記念講演会(Web併用)
7月	Web併用講演会	Web併用講演会
8月	Web併用若手幹事企画講演会、合格者発表会	Web併用講演会
9月	Web併用講演会	Web併用講演会(企画)
10月	全国大会講演中止→愛知からリモート講演実施	Web併用講演会(企画)
11月	Web併用講演会	全国大会 部会記念講演会
12月	資源工学部会とのWeb併用共同講演会	資源工学部会との共同講演会(企画)
1月	部会メンバー講師によるWeb講演会	Web併用講演会(企画)
2月	Web併用講演会	Web併用講演会(企画)
3月	<年度末により開催せず>	<年度末により開催しない予定>

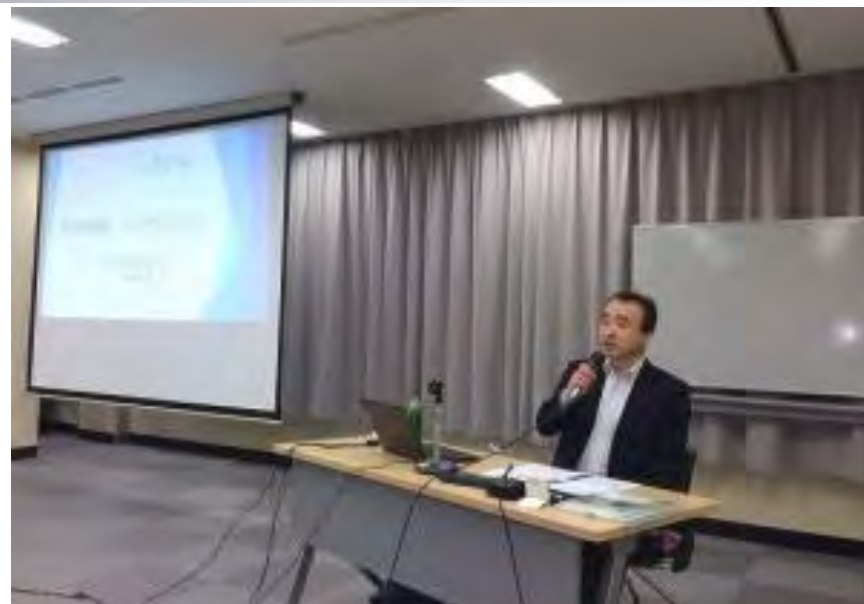
若手幹事による企画： 現役若手世代技術士CPD行事補助費対象

講演会風景

講演日時
毎月第3火曜日：18時30分～20時30分
機械振興会館にて

若手幹事企画行事は、
土曜または日曜日の午後

講演会及び質疑討論が積極的に行われています。



真剣な表情の参加された部会員のみなさま

地域本部へのW配信eb

Web講演会(併用)をスタートしました 2020年6月～



コロナ禍により2020年3月～5月中止となりましたが、6月からWeb聴講併用の講演会をスタートしました。

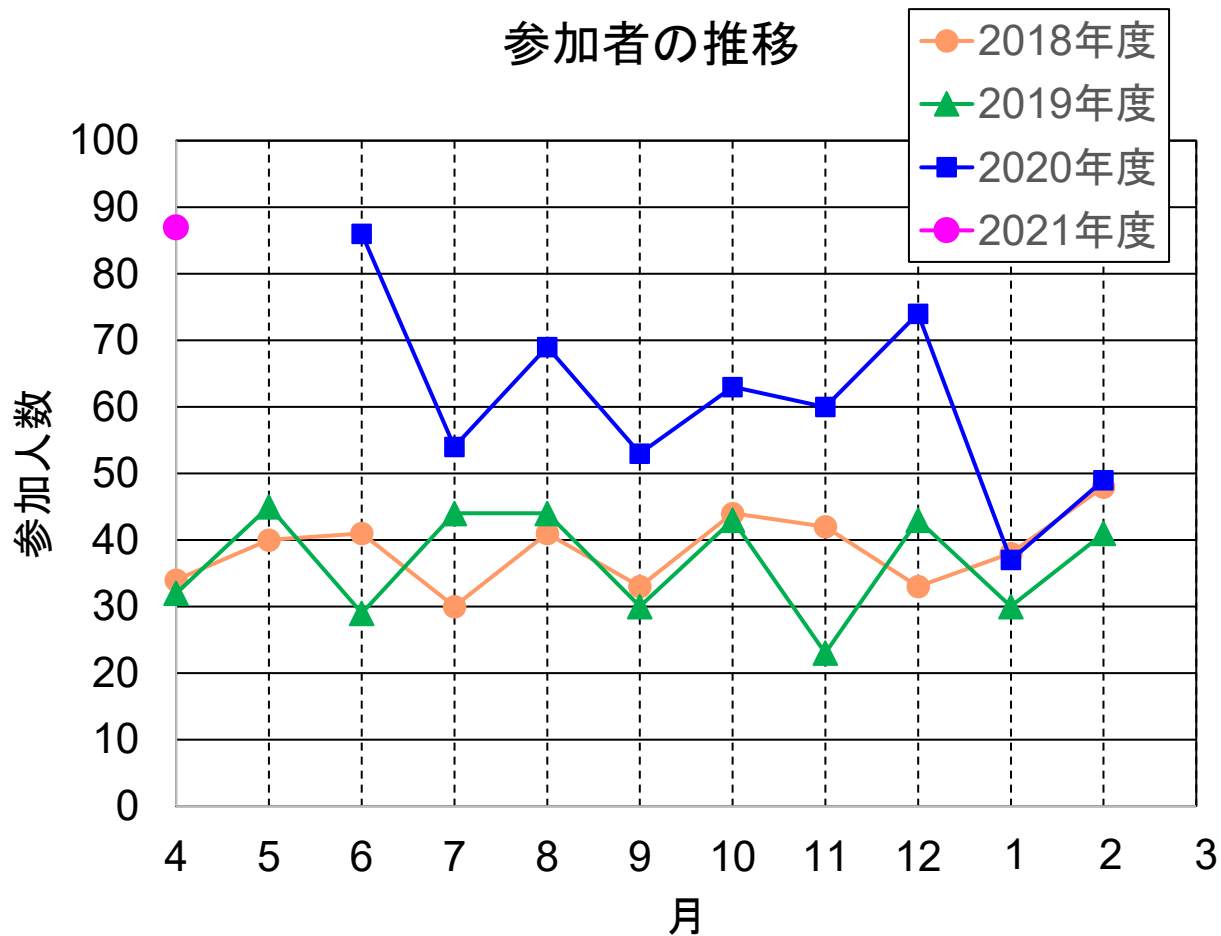
多くの方々に参加いただいています。



講演会テーマの例

幅広い分野のテーマを、著名な講師を招いて開催します。
他部門からの参加者も増加しています。

潮汐堆積物からみた地球の歴史	2021.08
ネオジム磁石の開発	2021.07
地球深部探査船「ちきゅう」の挑戦 ―プレート沈み込み帯の解明―	2021.06
シミュレーションで探る首都直下地震の様相と備え	2021.04
え！ 何で応用理学の技術士が自宅の設計でGood Design賞を？	2021.02
・ミャンマー初のGNSS CORS設置に関わって ・流通温度管理用センサーシールの設計と評価 ・新しい鮮度保持包装技術	2021.01
現場の研究を通じて鉱山から学ぶこと	2020.12
自動走行や安全運転支援に向けたダイナミックマップの現状と課題	2020.11
・山のできかた、こわれかた：付加体造山論から地すべり・山体重力変形地形研究まで ・宇宙測地技術で見る日本列島の変動と災害 ・ニュートリノ実験用20吋光電子増倍管の開発	2020.10
コントラバスの極低音物理楽	2020.09
核変換による高レベル放射性廃棄物の低減・資源化	2020.08
シルクロード西トルキスタンの旅 ～キルギスの草原と湖と氷河～	2020.07
気候変動による水・土砂災害への適応策	2020.06



2020年4月・5月はコロナ禍により中止しましたが、6月以降はWebリモート(or併用)により再開し、多くの方々が参加されています。

技術士全国大会併設 応用理学部会講演会を開催しています

	開催地域	開催場所
2021.11.26	東京	(企画中)
2020.10.02	中部	→コロナ中止→Web講演(中部地域講師)を実施(*)
2019.10.05	四国	(徳島)阿波観光ホテル
2018.11.11	東北	(福島郡山)ビックアイ
2017.10.20	中国	(山口)菜香亭
2016.11.13	神奈川	(横浜)神奈川県民ホール (部会創立15周年記念)
2015.10.03	北陸	(富山)富山国際会議場
2014.11.09	九州	(福岡)福岡サンパレス
2013.10.03	北海道	(札幌)札幌エルプラザ

(*)2020年10月のリモートWeb講演テーマ

講演1: 「世界一・日本一」の宝庫、岐阜の地形・地質の多様性

—環太平洋造山帯・ヒマラヤ造山帯の形成過程と山体重力変形地形からの考察— (岐阜大学)

講演2: 宇宙測地技術で見る日本列島の変動と災害 (名古屋大学)

講演3: ニュートリノ実験用20吋光電子増倍管の開発 (浜松ホトニクス)

「2019応用理学部会 in 徳島」 (第46回技術士全国大会)



2019年10月5日(土) 14:00~17:00

場所：〒770-0833 徳島県徳島市一番町3-16-3
阿波観光ホテル

講演1：「四国の付加体地質の地質構造」

徳島大学大学院 社会産業理工学研究部理工学域
自然科学系 地球科学分野 教授 村田明広氏

講演2：「西日本豪雨災害の特徴と住民避難行動」

株式会社環境地質 代表取締役 稲垣秀輝氏
(技術士(応用理学・総合技術監理))

講演3：「UV-LEDの殺菌への応用」

徳島大学 大学院医歯薬学研究部
予防環境栄養学分野 教授 高橋章氏

「2018応用理学部会 in 福島」 (第45回技術士全国大会)



日時：2018年11月11日（日）13:30～16:30

場所：郡山 ビックアイ第3会議室

講演[1]：「近年の地震災害と東北地方の活断層」
福島大学人間発達文化学類 准教授 中村洋介 氏

講演[2]：「深成岩地域の地下水調査の有効例～代替水源としての双葉郡葛尾村の例」
新協地水株式会社 谷藤允彦氏

「2017応用理学部会 in 山口」 (第44回技術士全国大会)



2017年10月20日 (金) 14:00~17:00

場所：山口市菜香亭

講演1：「最近の多発する自然災害と地盤リスク」
株式会社環境地質 代表取締役 稲垣 秀輝 氏

講演2：「水・空気浄化と電解オゾン」
山口東京理科大学 教授 金田 和博 氏

講演3：「電波で見る宇宙の姿」
山口大学 時間学研究所 教授 藤澤 健太 氏

例年秋に見学会を開催しています 訪問先の専門技術者による講演＋場内見学

- 2019年11月 防災科研（つくば）
- 2018年9月 電中研（我孫子）
- 2017年 山口大会に代替 見学会なし
- 2016年10月 川崎鋼管(株)
- 2015年9月 電中研（横須賀）
- 2014年10月 東京ガス（豊洲）
- 2013年3月 海洋研究開発機構JAMSTEC 地球情報館（横浜研究所）
- 2012年10月 花王研究所（亀戸）
- 2011年10月 富士フィルム研究所
- 2010年10月 国立天文台 三鷹キャンパス
- 2009年10月 エコフロンティア笠間
- 2008年10月 宇宙航空研究開発機構JAXA 地球観測センター（埼玉県）
- 2007年10月 国土地理院 地図と測量の科学館（つくば）
- 2007年8月 江東区環境学習情報館「えこっくる江東」

最近の見学会写真



防災科研（つくば）
2019年11月



電力中央研究所（我孫子）
2018年9月



川崎鋼管
2016年10月



電力中央研究所（横須賀）
2015年9月

防災科研(つくば)見学「地震ザブトン」① 阪神淡路大震災



防災科研(つくば)見学「地震ザブトン」② 想定東海地震、新宿高層ビル30階の揺れ



講演会の勉強後、講師を囲んで交流会

和やかな交流会！



恒例、12月忘年会
「資源工学部会との共催講演会」



応用理学部会は Pe-CPD収録(eラーニング)と 講演会のWeb会議化で 全国展開を推進中！

- ◆ eラーニングは技術士会に入会すれば
WEB上で無料で聴講することができます！
- ◆ コロナ禍の特例として、Pe-CPDのeラーニング
を「講演会の参加」としても計上できることになりました！

詳しくは↓

https://www.engineer.or.jp/c_topics/007/attached/attach_7182_2.pdf

応用理学部会 Pe-CPD収録 講演テーマの例

021/02/16	え！何で応用理学の技術士が自宅の設計で[GOOD DESIGN AWARD2020]を！
2021/1/19	ミャンマー初の電子基準点設置に係って
2021/1/19	流通温度管理用センサーシールの設計と評価
2021/1/19	青果物の新規な鮮度保持方法の開発とその実用化
2020/11/17	自動走行や安全運転支援に向けたダイナミックマップの現状と課題
2020/10/2	山のでき方、こわれかた：付加体造山論から地すべり・山体重力変形地形研究まで
2020/10/2	宇宙測地技術で見る日本列島の変動と災害
2020/10/2	ニュートリノ実験用の20吋光電子増倍管の開発
2020/9/15	コントラバスの極低音物理楽
2020/7/21	シルクロード西トルキスタンの旅 —キルギスの草原と湖と氷河—
2020/6/16	気候変動下の水・土砂災害適応策
2020/2/18	地すべり対策に関する最近の話題
2020/1/21	造園空間に対する空間情報技術の応用
2019/12/7	農業におけるSociety5.0の実現に向けて
2019/9/17	国際会議への出席と海外での研究活動
2019/9/17	応用理学部門の技術士による韓国における技術指導
2019/7/23	国際単位系基本4単位（キログラム、アンペア、ケルビン、モル）の定義改定について
2019/5/21	ビッグデータ時代における空間情報科学の社会利用と将来展望
2019/2/19	準天頂衛星システム「みちびき」の最新動向と利活用事例
2019/1/15	地図の楽しみ方
2018/7/17	中国の地図作成の歴史(通史)－常にトップを走りつづけた中国測絵史－
2018/6/19	においの不思議－最新のにおいの科学について－
2018/1/16	最新のGNSS技術や衛星測位動向（準天頂衛星含む）
2017/12/16	地球最後の地磁気逆転を記録した「千葉セクション」の研究とその意義——チバニアンと地磁気逆転

ほか多数の収録があります

Pe-CPD収録 最近の一大トピックスの例 「チバニアンと地磁気逆転」

地球最後の地磁気逆転を記録した「千葉セクション」 の研究とその意義(応用理学部会講演会)



茨城大学理学部 岡田 誠 教授



2017年12月16日
@機械振興会館



(茨城大学プレスリリース 2020.01.17)

本学大学院理工学研究科(理学野)の岡田誠教授が代表を務める研究チームが進めていた、千葉県市原市の地層「千葉セクション」をGSSP(国際境界模式層断面とポイント)とする申請活動について、2020年1月17日、韓国釜山において開催された、IUGS(国際地質科学連合)の理事会においてGSSPの審議および投票が行われ「千葉セクションのGSSP提案」が承認されました。

これにより「千葉セクション」は前期-中期更新世境界のGSSPとして認定され、地質時代の中期更新世(約77万4千年前～約12万9千年前)が、「チバニアン(Chibanian)」と名付けられることとなりました。



引用:

<https://www.ibaraki.ac.jp/news/2020/01/17010637.html>

(部会ホームページより抜粋)
応用理学部会では、

- ◆ **魅力のある例会・見学会・他部会との合同講演会により部会員の研鑽と交流に寄与いたします。**
- ◆ **現役若手世代技術士CPD行事補助制度などを活用して若い技術士の活躍を後押しいたします。**
- ◆ **例会講演のPe-CPD収録や、全国大会での地域本部との共同開催により、地方の部会員へのCPD機会を積極的に提供いたします。**

※Web講演会を積極的に開催して、コロナ禍においてもCPD機会を継続的に提供いたします。

ぜひご参加のうえ、一緒に活動しましょう！

部会へのお問合せ：apspekanji@gmail.com